

食品リサイクル法に基づく「基準発生原単位(業種別)」及び「再生利用等実施率目標値(業種別)」 を達成した事業者(平成26年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成26年度分)において、

- ① 表3の食品廃棄物等の発生原単位(業種別)が、主務大臣が告示した業種別において定められている基準発生原単位を下回っていること
- ② 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること
- ③ 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていること

の要件を満たした事業者を掲載しています。

(なお、①に基準発生原単位のない事業者は、②及び③の要件を満たした事業者を掲載しています。)

● 外食産業

・飲食店	1
食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)	
食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)	
居酒屋等	
喫茶店	
ファーストフード店	
その他の飲食店(ファーストフード店を除く)	
・持ち帰り・配達飲食サービス業	8
持ち帰り・配達飲食サービス業(給食事業者を除く)	
給食事業者	
・沿海旅客海運業	10
・内陸水運業	11
・結婚式場業	12
・旅館業	14

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準再生原単位 152kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	杉本食肉産業株式会社	売上高	14.3	kg/百万円	51.3	
2	株式会社さわやか	売上高	21.5	kg/百万円	77.1	店長会議で食品リサイクル循環資源回収について説明を実施。
3	ハーベスト株式会社	売上高	25.3	kg/百万円	57.9	社内報や社内ミーティング、更に進入社員教育で啓蒙活動を実施している
4	株式会社レパスト	売上高	30.7	kg/百万円	62.9	
5	西洋フード・コンパスグループ株式会社	売上高	40.6	kg/百万円	85.2	
6	株式会社NECライベックス	売上高	48.2	kg/百万円	75.8	毎月、生ごみの削減実績を会議において報告
7	株式会社 人形町今半	売上高	50.4	kg/百万円	56.9	セミナーに参加している。
8	株式会社 名鉄百貨店	売上高	52.9	kg/百万円	100.0	
9	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	53.2	kg/百万円	69.7	
10	株式会社 アレフ	売上高	55.1	kg/百万円	83.8	2014年3月より自社バイオガスプラントを再稼働させ、自社内から発生する食品循環資源をメタン発酵による再生利用を促進。また、店舗に設置している生ごみ処理機のトラブルを少なくし、稼働日数を向上。食品加工工場から出る動植物性残さの資源化を委託し、再生利用を推進しました。
11	康正産業株式会社	売上高	55.3	kg/百万円	51.7	市町村で実施している堆肥化への参加。
12	株式会社ユニフード	売上高	60.3	kg/百万円	66.5	
13	株式会社 ニューオータニ九州	売上高	64.3	kg/百万円	100.0	
14	島根県農業協同組合(旧いずも農業協同組合分)	売上高	64.5	kg/百万円	51.5	
15	株式会社 木曾路	売上高	64.8	kg/百万円	53.7	○食品残渣分別を徹底するため、定期的に臨店し指導をしております。 ○再生利用登録事業所への食品残渣収集運搬を基本とし新規委託事業所の情報収集及び見学に努めています。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準再生原単位 152kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
16	国際ホテル株式会社	売上高	66.7	kg/百万円	59.2	新規入社者に採用時、食品廃棄物分別の手順教育を実施。
17	株式会社札幌かに本家	売上高	70.0	kg/百万円	55.9	
18	株式会社 王滝	売上高	73.6	kg/百万円	58.9	
19	霧島酒造株式会社	売上高	81.8	kg/百万円	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、それでも余っているガスについては、発電し売電しており、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
20	東京ビジネスサービス株式会社	売上高	90.9	kg/百万円	59.5	
21	株式会社 萬家	売上高	95.8	kg/百万円	50.6	
22	株式会社えぼし	売上高	104.6	kg/百万円	65.1	
23	株式会社 平田牧場	売上高	107.2	kg/百万円	61.4	
24	井筒まい泉株式会社	売上高	127.1	kg/百万円	50.8	再生利用工場への定期視察、オリジナルブランド豚に再生利用した飼料使用による食品循環ループの運用実施
25	有限会社 熊本なべしま	売上高	135.2	kg/百万円	57.4	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準再生原単位 175kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 中村屋	売上高	34.7	kg/百万円	50.4	
2	株式会社アール・ティー・コーポレーション	売上高	50.6	kg/百万円	67.5	
3	株式会社ハイデイ日高	売上高	68.9	kg/百万円	56.1	平成20年度末より一部の店舗において食品廃棄物の分別収集・再資源化を開始し、工場においても食品再資源化量を増やした。
4	株式会社 フライングガーデン	売上高	70.7	kg/百万円	57.2	再生利用実施店舗に対して、食品廃棄物の分別教育。
5	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	80.3	kg/百万円	71.6	
6	株式会社ユニフード	売上高	101.1	kg/百万円	59.3	
7	株式会社 八仙閣	売上高	105.9	kg/百万円	75.2	
8	株式会社 横浜グランド インターコンチネンタルホテル	売上高	107.5	kg/百万円	100.0	昨年同様、生ごみの水切り作業を行っています。また活動中止していた、売れ残りのパンを従業員に販売する活動を再開し、ゴミの発生量と総重量の減少化を実施しています。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	飲食店 居酒屋等

基準再生原単位 152kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	福留ハム株式会社	売上高	6.8	kg/百万円	51.4	
2	麒麟シティ株式会社	売上高	42.9	kg/百万円	72.6	
3	株式会社嘉文	売上高	57.4	kg/百万円	99.8	食用油につきましては、廃油を減らすため業者に回収を委託しています
4	株式会社 川徳	売上高	62.7	kg/百万円	54.8	新入社員や中途採用者の基礎研修で環境教育を実施。環境保全の 全社活動で廃棄物の削減と分別・リサイクルを推進。
5	株式会社 王滝	売上高	103.5	kg/百万円	58.5	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	飲食店 喫茶店

基準再生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	小田急商事株式会社	売上高	27.0	kg/百万円	75.8	循環資源再生業者(日本フードエコロジーセンター)の担当者による排出量促進のための店舗巡回と指導、及び、出店先への食品循環資源の再生利用への取り組みを働きかけた。
2	株式会社プロントコーポレーション	売上高	38.1	kg/百万円	65.1	1、21年度よりチェーン本部指定の再生委託業者(太誠産業)を選定し直接契約できる店舗は契約。2、新規入居ビル(デベロッパー管理)のごみ処理が再生の推進が進んでいる。
3	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	48.2	kg/百万円	57.2	
4	モロゾフ株式会社	売上高	90.6	kg/百万円	73.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	飲食店 ファーストフード店

基準再生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 丸江	売上高	27.3	kg/百万円	100.0	
2	伊達物産株式会社	売上高	59.0	kg/百万円	100.0	
3	ファーストキッチン株式会社	売上高	60.8	kg/百万円	51.9	
4	株式会社 いちい	売上高	62.2	kg/百万円	83.8	
5	株式会社 吉野家	売上高	69.4	kg/百万円	62.2	
6	株式会社ポールスター	売上高	75.3	kg/百万円	60.1	
7	株式会社さわやか	売上高	75.4	kg/百万円	60.2	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	飲食店 その他の飲食店

基準再生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位			単位
1	株式会社名鉄レストラン	売上高	30.9	kg/百万円	71.1	
2	イケア・ジャパン株式会社	売上高	38.9	kg/百万円	70.1	弊社社員による再生利用資源化委託先への見学会
3	株式会社王将フードサービス	売上高	88.5	kg/百万円	60.1	京都大学・環境科学センター主催「エコ〜るど・京大2014」に参加(6月)

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	持ち帰り・配達飲食サービス業 (給食事業者を除く)

基準再生原単位 184kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	井筒まい泉株式会社	売上高	13.3	kg/百万円	61.3	再生利用工場への定期視察、オリジナルブランド豚に再生利用した飼料使用による食品循環ループの運用実施
2	株式会社 東京會館	売上高	54.7	kg/百万円	64.4	
3	株式会社 登利平	売上高	65.4	kg/百万円	67.7	
4	株式会社 人形町今半	売上高	94.9	kg/百万円	72.6	セミナーに参加している。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	持ち帰り・配達飲食サービス業 給食事業者

基準再生原単位 332kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社ANAケータリングサービス	売上高	16.8	kg/百万円	100.0	環境への取り組みに関して、従業員への教育・啓蒙活動を実施。積極的な食品循環ループの構築に向けた推進活動の実施。
2	西洋フード・コンパスグループ株式会社	売上高	123.9	kg/百万円	50.2	
3	生活協同組合 コープさっぽろ	売上高	127.1	kg/百万円	58.1	製品ロスの削減、発生した不良品(軽量、形状不良等)の惣菜原材料への利用拡大。
4	メイフード株式会社	売上高	172.8	kg/百万円	100.0	
5	三菱電機ライフサービス株式会社	売上高	173.8	kg/百万円	65.5	
6	桐生中小企業福祉事業協同組合	売上高	183.0	kg/百万円	100.0	
7	協同組合 東部給食センター	売上高	193.8	kg/百万円	100.0	
8	サンケータリング株式会社	売上高	276.5	kg/百万円	93.5	
9	ハーベスト株式会社	売上高	327.7	kg/百万円	51.0	社内報や社内ミーティング、更に進入社員教育で啓蒙活動を実施している

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	沿海旅客海運業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	内陸水運業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	結婚式場業

基準再生原単位 0.826kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 熊本ホテルキャッスル	客数	0.2	kg/人	100.0	
2	株式会社ホテル日航大阪	客数	0.2	kg/人	63.6	
3	藤田観光株式会社	客数	0.3	kg/人	72.3	
4	熊本駅前ビル株式会社	客数	0.4	kg/人	57.2	
5	相鉄ホテル株式会社	客数	0.4	kg/人	65.3	毎月 廃棄物の資源化情報の報告を部門長会議で実施
6	株式会社アターブル松屋	客数	0.5	kg/人	74.8	
7	株式会社 ロイヤルパークホテル	来客数	0.5	kg/人	93.0	
8	株式会社 愛知冠婚葬祭互助会	客数	0.7	kg/人	62.1	各部署担当責任者の食品廃棄物分別勉強会を実施

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	旅館業

基準再生原単位 0.777kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	松山総合開発株式会社	客数	0.1	kg/人	52.8	食品廃棄物等の減量方法及び再生利用等についての情報収集。
2	株式会社 西鉄シティホテル	客数	0.1	kg/人	78.5	「福岡県循環型社会形成推進功労者知事表彰」等の受賞に恥じない様、全社員でごみの減量に取り組んでいる。弊社の生ゴミから作った堆肥はダンボールコンポストの種としても使用されているため、生ゴミの処理施設等の見学会も今だに年間20回程度はご依頼をいただき、出前事業・事例発表等の依頼も多く頂戴する。今後も少しでも役立てればと考えている。
3	株式会社ホテルグランヴィア大阪	客数	0.1	kg/人	86.7	
4	株式会社 ホークスタウン	客数	0.1	kg/人	100.0	リサイクルの啓蒙と、食品廃棄物に不純物が混入しないように、分別の徹底を指導。
5	株式会社ロイヤルホテル	客数	0.2	kg/人	77.6	従業員に対して、食品廃棄物の減量及び分別廃棄に関する指導、教育を実施
6	仙台ターミナルビル株式会社	客数	0.2	kg/人	100.0	
7	株式会社 熊本ホテルキャッスル	客数	0.2	kg/人	100.0	
8	株式会社 ニューオータニ九州	客数	0.2	kg/人	70.9	
9	株式会社ナゴヤキャッスル	客数	0.2	kg/人	100.0	26年6月より、以前は生ごみとして肥料化していた食べ残しのパン類を単独で分別し飼料化する取り組みを開始。分別の徹底、異物混入対策等、各厨房の環境サポーター(ECOソムリエ)が中心となり軌道に乗
10	株式会社ホテル日航福岡	客数	0.2	kg/人	100.0	生ゴミの分別、水切りの徹底及び適正な調理コントロール
11	森トラスト・ホテルズ&リゾート株式会社	客数	0.3	kg/人	61.6	
12	株式会社ジェイアール西日本ホテル開発	客数	0.3	kg/人	70.9	
13	名古屋ヒルトン株式会社	客数	0.3	kg/人	76.0	従業員に対して廃棄物のコストを明確に説明し感心を持たせる。(新規従業員に対してセミナーを実施)

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	旅館業

基準再生原単位 0.777kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
14	株式会社 東山ホールディング	客数	0.3	kg/人	100.0	計量システムの導入、部署、排出時間、重量等をデータ管理する事で発生抑制。
15	熊本駅前ビル株式会社	客数	0.4	kg/人	68.9	
16	株式会社パレスホテル	客数	0.4	kg/人	51.8	
17	相鉄ホテル株式会社	客数	0.4	kg/人	65.0	毎月 廃棄物の資源化情報の報告を部門長会議で実施
18	株式会社 ロイヤルパークホテル	来客数	0.5	kg/人	93.3	